

**日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式会場等基本設計業務
企画提案競技審査基準**

審査項目		審査内容	配点	総合
業務実施能力	① 国民スポーツ大会等設計業務の実績	○ 過去10年間（平成27年（2015年）～令和6年（2024年））に国民スポーツ大会（国民体育大会）および全国障害者スポーツ大会の開・閉会式会場（冬季を除く）における設計業務実績を有しているか。 ○ 過去10年間（平成27年（2015年）～令和6年（2024年））に国民スポーツ大会（国民体育大会）および全国障害者スポーツ大会以外の大規模大会における式典会場整備の設計業務実績を有しているか。 ○ 複数の実績を有しているか。	10	25
	② 業務実施体制	○ 業務を円滑に実施できる体制を見込めるか。	10	
	③ 配置予定者	○ 経験、実績のある責任者、担当者が配置されているか。	5	
提案課題	④ 会場整備の基本的な考え方	○ 安全性の重視、機能性・快適性の確保、効率性の追求、環境への配慮、暑熱・荒天対策への対応について、具体的な提案となっているか。 ○ 宮崎県の魅力を把握し、独創性のある提案となっているか。	20	70
	⑤ 仮設施設の整備方法	○ 霧島酒造スポーツランド都城（都城市山之口運動公園）は、先催県の会場より敷地が狭いことから、AD管理など当該敷地内でコンパクトに集約できる仮設施設の位置や設置方法等の対応について、具体的な提案となっているか。	20	
	⑥ 地産地消の取組	○ 会場づくりにあたり、広く宮崎県産材や宮崎県内の事業者を活用することについて、具体的な提案となっているか。	10	
	⑦ コスト縮減案	○ 整備コストおよび運営コストの縮減について、実効性が期待できる提案となっているか。	10	
	⑧ 創意工夫、特徴のある提案	○ 創意工夫がなされた実現可能で具体的な提案となっているか。	10	
価格		○ 経費内訳の額が適切か、提案内容と整合性があるか。	5	5
合 計			100	

【審査方法】

- 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- 全ての委員の点数を集計する。
- 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。
なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- 委員の合計点数が最低基準である360点（満点600点×6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である360点（満点600点×6割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準(5段階)】 ※5段階以外の場合は、本基準をベースに採点する。

評価基準					
標準より非常に優れた提案	標準より優れた提案	標準的な提案	標準よりもやや劣る提案	標準より劣る提案	条件を満たしていない提案
5	4	3	2	1	0